

至來の得共御老中方は案内なり。小内湯は湯治波
さしは是より依て屋敷より病家此由御断り。上り処あり。御
老中より御内意仰事あり。此内明日登城の程ふと。汗を
得共病家重く登城難儀なり。上り処を右に病家兼
て御断り。是より故不参の課料は準に二倍の御加増
半分より。枳田を改め。御新莊小旗て四万石御加恩
式万石都合六万石。五部此節ハ佐々木越前守旧城難延
子御座下成々寛永元甲子年難延城にせす。御座
子付領此内清水旧城本合旗矢向旧城新莊此に
ニテ所の内居城は仕度者より上り処何れあり。共膳手次方

此旨奉

釣命を城郭普清如斯

同二年乙丑年政盛依言上因奏知行賜八千貳百石を
都合六万八千貳百石